

「快削音に衝撃。刃物がビビらず、寸法精度も高い」

浅倉一智氏

— 「伝家の宝刀」スーパーG1チャック —

鍛造金型軸に、自動車、工作機械、半導体製造装置の各部品加工で実績

太田部品工業(静岡・浜松市)



鋼材メーカーとの
コラボレーション追求

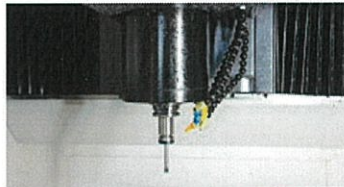
「製品精度が評価されて、
仕事を集めてきていただけ」

(太田哲朗社長)

高度成長期の昭和40年代半ば、太田部品工業は鍛造金型の製作をメインに創業スタートさせた。10年前に責任者となった太田哲朗社長は「鍛造の金型は今も主力だが、自動車部品、工作機械部品のほか、コンドミニアムの海外シフトに求められる。



オペレーターの浅倉さんは、スーパーG1チャックと他社製との精度の違いを説いた



スーパーG1チャックは用途に応じて使い分けられているが、いずれも要求精度の高いもの、特殊モノで活躍していると言う

高精度加工、特殊モノ加工で多用
用途に応じて6本を使い分け

「リーマンシヨックを機に、当社の製品精度を評価して頂いていた鋼材屋さんから仕事を集めて持ってきてくれる、言わば、営業と製造とのコラボレーション体制がスタートした。現在、ほぼ決まってくる仕事と言えば、自動車のデフケースやミッションのカバーケースが挙げられる。だが、トータルでは多品種であり、ロットで見ると1個の100個と決まっている訳ではない。」「製造現場には6人のオペレーターがいるが、先から図面が回すれば各人がそれぞれ自分の仕事として自然に振り分けながら、たとえば小ロットの場合も誰かひとり責任を持てる手がけられ、100個単位となれば、2~3人に振り分けて仕事に取り掛かる。ひとりひとり「事業主」というイメージだ。」「機械の選定は「剛性の高さを第一に考えている。」「浜松でサンドビックとユキワ精工による共同セミナーがあり、顔を出した。加工時の音はまさに「快削」と呼ぶに相応しいものだったと、加工時の「音」にまず、惚れ込んだそう。時を置かず、ユキワ精工の営業の方の訪問を受けた。オペレーターの浅倉一智氏は「スーパーG1チャックで初めて加工したのは、焼き入れ後の高硬度加工。刃物が全くビビらず、寸法精度が高い。従来、使用していたツリリングとの違いが歴然としていた」と語る。今では精度が要求されるもの、特殊モノの加工でマシニングセンターに装着して、用途に応じて6本のスーパーG1チャックを使い分けられている。」「スピードを上げられるし、仕上がり面も綺麗。耐久力にも魅力を感じ。刃物の持ちも長い」(浅倉氏)との評価を下す。因みに刃物はオーエスジーが多いそうだ。太田社長は「スーパーG1チャックは多用している訳ではない。精度にうるさい、こまごまと言う時の「伝家の宝刀」のようなもの。ここ3年くらいなら、メーカーの方々が顔を出してくれるようになり、武器を増やし、できないことをできるようにする、領域を広げてきた。」

訪問時、広島のコナミから仕事が舞い込んできた。「攻めない」営業はある意味、その会社の「ものづくり力」を表している。

「リーマンシヨックを機に、当社の製品精度を評価して頂いていた鋼材屋さんから仕事を集めて持ってきてくれる、言わば、営業と製造とのコラボレーション体制がスタートした。現在、ほぼ決まってくる仕事と言えば、自動車のデフケースやミッションのカバーケースが挙げられる。だが、トータルでは多品種であり、ロットで見ると1個の100個と決まっている訳ではない。」「製造現場には6人のオペレーターがいるが、先から図面が回すれば各人がそれぞれ自分の仕事として自然に振り分けながら、たとえば小ロットの場合も誰かひとり責任を持てる手がけられ、100個単位となれば、2~3人に振り分けて仕事に取り掛かる。ひとりひとり「事業主」というイメージだ。」「機械の選定は「剛性の高さを第一に考えている。」「浜松でサンドビックとユキワ精工による共同セミナーがあり、顔を出した。加工時の音はまさに「快削」と呼ぶに相応しいものだったと、加工時の「音」にまず、惚れ込んだそう。時を置かず、ユキワ精工の営業の方の訪問を受けた。オペレーターの浅倉一智氏は「スーパーG1チャックで初めて加工したのは、焼き入れ後の高硬度加工。刃物が全くビビらず、寸法精度が高い。従来、使用していたツリリングとの違いが歴然としていた」と語る。今では精度が要求されるもの、特殊モノの加工でマシニングセンターに装着して、用途に応じて6本のスーパーG1チャックを使い分けられている。」「スピードを上げられるし、仕上がり面も綺麗。耐久力にも魅力を感じ。刃物の持ちも長い」(浅倉氏)との評価を下す。因みに刃物はオーエスジーが多いそうだ。太田社長は「スーパーG1チャックは多用している訳ではない。精度にうるさい、こまごまと言う時の「伝家の宝刀」のようなもの。ここ3年くらいなら、メーカーの方々が顔を出してくれるようになり、武器を増やし、できないことをできるようにする、領域を広げてきた。」

高精度ツリリングシステム スーパーG1チャック



精度をとことん
突き詰めると、
コレット式に辿り着く

ユキワだけ精度を保証！ しています。

YUKIWA ユキワ精工株式会社
スーパーG1チャック
<http://www.yukiwa.co.jp/>
本社・工場 / 〒947-0052 新潟県小千谷市千谷2600番地1 TEL.0258-81-1111(代) FAX.0258-81-1112
営業所 / 東京、名古屋、大阪、中国(上海)、U.S.A.